１０	２番　　松　林　　敏　　議員 ①　避難所運営について 　ここ数年、本町では毎年のように避難所が開設されています。幸いにも大規模災害に至ることなく避難所生活が長期化するようなことはありませんでしたが、大規模災害による避難所開設の長期化に備える事は、住民の安心・安全を守るために非常に大切なものと認識しています。そこで以下の質問をします。 （１）１～２日程度で閉鎖される短期間の避難所運営と、長期化した場合の避難所運営の違いはどのようなものがあるか。 （２）大規模災害時の長期化する避難所運営において、各避難所の運営責任者は誰になるのか。 （３）避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針において、「避難所の運営管理者となりうる者を対象とした研修や訓練の実施 」という項目があります。本町の地域防災計画にも防災知識普及計画があるが、具体的にどのようなものがあるか。 （４）災害時には女性ならではの問題が多く、避難所運営において女性の参加が重要だとされています。災害時だけでなく平時においても防災の女性リーダーとして期待される女性消防団員を募集し増員し、女性だけの分団を設立する考えはないか。 ②　公共施設等不具合通報アプリの導入について 　昨年の同僚議員の一般質問において検討するとの答弁があった、公共施設等不具合通報アプリの導入について伺います。 　昨年の一般質問以降、本町では昨年９月に台風により防犯等が倒壊したことにより車両を損傷させる事故があり、佐世保市では昨年１０月に道路脇のガードパイプが腐食により外れてしまい、高齢の男性が転落し死亡する事故がありました。こういった事故が起こる前に住民からの情報の提供をお願いする仕組みが必要と考える。公共施設等不具合通報アプリの導入についての検討の状況はどうか。 ③　関係人口・交流人口の創出について 　人口減少対策として関係人口の拡大に力を入れる自治体が増えているようである。そこで以下の質問をします。 （１）長崎は今、１００年に１度の変革期と言われていて、本町にとっても関係人口・交流人口を増やすチャンスの時期だと考えるが、本町の関係人口・交流人口を増やす取り組みはどうか。 （２）本町の関係人口・交流人口を増やす取り組みとして、郷土料理やご当地グルメなどの食を活かしたまちの活性化が有効だと考えるがどうか。